

シエロ
CIELO
ムースカラー

使用説明書

**ボトルを20回ほど
しっかり振ってください。**
しっかり振らないと、液状になり、
目に入る場合があります。

- ご使用の際は必ず最後までよく読んで
正しくお使いください。
- ヘアカラーはまれに重いアレルギー反応
をおこすことがあります。
- ご使用の際は毎回必ず皮膚アレルギー
試験(パッチテスト)を行ってください。
- 今までにヘアカラーでかぶれたことの
ある方は、絶対に使用しないでください。

?

本品に限らず、ヘアカラーで
かぶれの症状が
でたことはありますか?

YES

**絶対にヘアカラーを
しないでください**

かぶれの典型的な症状

- ① 染毛の半日後くらいからかゆみ
を感じ、はれ・赤み・ブツブツ等
が始め、染毛の48時間後に
最もひどくなる。
- ② 使用のたびにかゆみを感じる。

かぶれの症状が軽かった場合も、
繰り返し使用すると
次第に症状が重くなり、まれに
重いアレルギー反応*が
突然起こることがあります。
(*全身じんま疹、呼吸困難等)

NO

毎回必ず皮膚アレルギー試験
(パッチテスト)をしてください

この面の「皮膚アレルギー試験の手順」
をよく読んでください。

ヘアカラーによるアレルギーのリスクについて

ヘアカラーによる「かぶれ」は、頭・髪が生え際・顔・首筋等に、かゆみ・はれ・赤み・ブツブツ等の症状がでることをいい、かゆみしか感じないこともあります。かぶれと気づかず、又はかぶれの症状が軽いため使用を繰り返したり、症状が治まった後に再使用したりすると、次第に症状が重くなり、まれに「アナフィラキシー」という重いアレルギー反応(全身じんま疹、呼吸困難など)等が突然起こることがあり危険です。このようなかぶれの症状を経験された方は、絶対に使用しないでください。

▲ 使用上のご注意

1 次の方は使用しないでください。

- ① 今までに本品に限らずヘアカラーでかぶれたことのある方
- ② 染毛中または直後に、じんま疹(かゆみ、発疹、発赤)あるいは気分の悪さ(息苦しさ、めまい等)を経験したことのある方
- ③ 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の結果、皮膚に異常を感じた方
- ④ 頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方(病中、病後の回復期、生理時、妊娠中等)
- ⑤ 頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
- ⑥ 腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
- ⑦ 体調不良の症状が持続する方(微熱、けん怠感、動悸、息切れ、紫斑、出血しやすい、月経等の出血が止まりにくい等)

2 使用前のご注意

- ① 染毛の2日前(48時間前)には、右記の手順に従って毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト薬剤塗布後30分くらいおよび48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶれるようになる場合もありますので、毎回必ず行ってください。
- ② 頭皮以外には使用しないでください。本品は頭皮用の製品です。
- ③ 眉毛、まつ毛に使用しないでください。薬剤が目に入るおそれがあります。
- ④ 顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激を受けやすくなります。
- ⑤ 染毛の前後1週間はパーマントウェーブをかけないでください。髪をいためたり、色落ちしたりすることがあります。

3 使用時のご注意

- ① 薬剤は使用直前に混合し、ただちに使用してください。
- ② 換気のよい所で使用してください。
- ③ 必ず添付の手袋を着用してください。
- ④ 染毛中に入浴したり、染める前に髪をぬらしたりしないでください。汗やしずく等で薬剤が目に入るおそれがあります。

- ⑤ 薬剤が顔、首筋等につかないようにしてください。薬剤がついたときは、ただちに水で洗い落としてください。
- ⑥ 薬剤や洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。目に入ると激しい痛みを生じたり、場合によっては目が損傷(角膜の炎症等)を受けたりすることがあります。万一、目に入ったときは絶対にこすらないで、ただちに水またはぬるま湯で15分以上よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
- ⑦ 染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激等の皮膚の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れた場合には、ただちに薬剤をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
- ⑧ 染毛後に何らかの異常を感じた場合には、必ず医師の診療を受けてください。

4 保管上のご注意

- ① 幼児の手の届かない所に保管してください。誤って飲んだり食べたりすると危険です。
- ② 高温や直射日光を避けて保管してください。

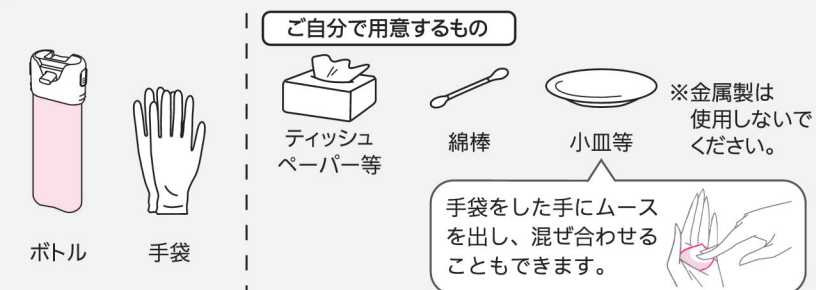
他に守っていただきたいこと

- ① 本品は高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ってください。
 1. 炎や火気の近くで使用しないでください。
 2. 火気を使用している室内で大量に使用しないでください。
 3. 高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所やストーブ、ファンヒーターの近く等温度が40℃以上となる所に置かないでください。
 4. 火の中に入れてください。
 5. 使い切って捨ててください。
 6. 捨てるときには、火気のない戸外で噴射音が消えるまでレバーを押し、ガスを抜いてください。
- ② 本品の容器を分解すると使用できなくなります。
- ③ 容器から出した薬剤は、取り置きできません。必ず洗い流して捨ててください。
- ④ 幼児には使用しないでください。
- ⑤ 公衆浴場等でのご使用は、ご遠慮ください。
- ⑥ 薬剤が衣服、床、じゅうたん、壁、洗面台、鏡等に付着すると色が落ちませんので、充分ご注意ください。
- ⑦ パーマントウェーブをかけた髪にヘアカラーをすると、ウェーブが緩むことがありますのでご注意ください。

皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の手順

毎回必ず、染める2日前(48時間前)にパッチテストをしてください。

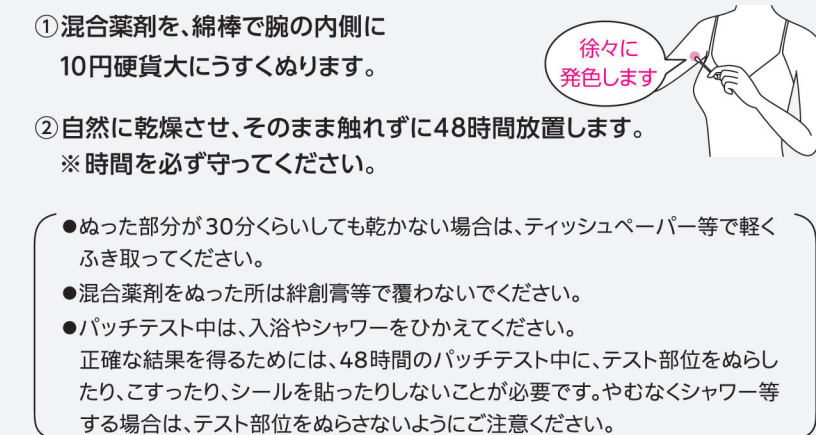
1 次のものを準備します



2 パッチテスト用の混合薬剤をつくります



3 腕の内側にぬって48時間放置します



4 30分後と48時間後の2回、テスト部位を観察します

塗布部に発疹、発赤、かゆみ、水疱、刺激等、皮膚の異常があった場合には、手等でこすらないでただちに洗い落とし、ヘアカラーはしないでください。途中、48時間以前であっても、同様の皮膚の異常を感じた場合には、ただちにテストを中止し、混合薬剤を洗い落としてヘアカラーはしないでください。

5 48時間経過後、異常がなければヘアカラーをしてください

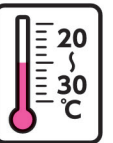
※異常があった場合は皮膚科医の診療を受けてください。
また、製品についてはお客様相談室までご連絡ください。
※パッチテストの汚れが残っても、通常の入浴によって、自然に落ちます。

ご使用前の準備

寒い時期は、ボトルを室温20~30℃の場所に1時間以上置いてください。

ボトルが冷えると、ムースになりにくく、染まりが悪くなる場合があります。

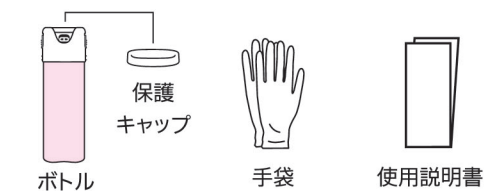
※ボトルを暖房器具で直接温めないでください。破裂するおそれがあります。



注意

- 寒い所では染まりにくいので、室温20~30℃の場所でお使いください。
 - 乾いた髪に使用し、染毛中の入浴は避けてください。
 - シャンプーは、染める前日までに済ませてください。髪汚れがひどいとき、整髪料を多めに使用しているとき、一時着色料や金属粉等が髪についているときは、十分に洗い流してください。
- [やむをえず、染める当日にシャンプーする場合]
- 地肌を傷つけないように、ていねいに洗ってください。
 - 髪をよく乾かしてください。髪がぬれていると、薬剤がたれたり、染まりが悪くなる場合があります。

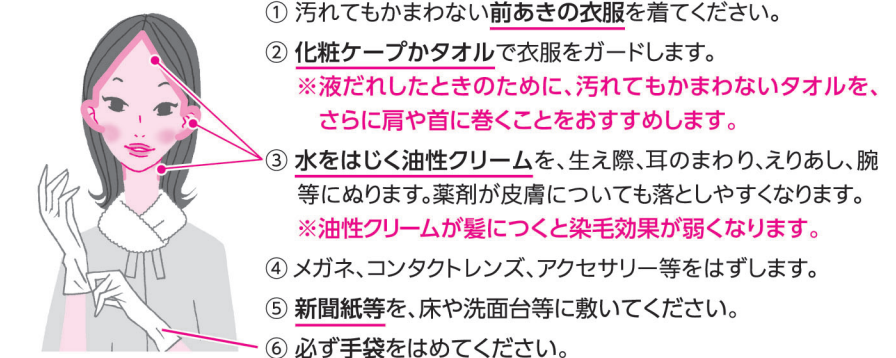
1 必要なものをそろえます



ご自分で用意するもの

- 化粧ケープかタオル
- 汚れてもかまわないタオル
- 新聞紙等の敷物
- ティッシュペーパー等
- 水をはじく油性クリーム
- 鏡
- シャンプー・コンディショナー等
- 時計

2 汚れ対策をします



より詳しい情報はこちら

- ヘアカラーによるかぶれの情報
- かぶれた方への代わりの商品紹介

ホーム ページ パッチテスト 検索

www.hoyo.co.jp/startup/patch_test.html



商品に関するお問い合わせ・ご相談はこちら

お客様相談室
0120-416-229

土・日・祝日及び弊社休業日を除く
午前9時~午後5時

hoyo ホーユー株式会社
〒461-8650 名古屋市中区徳川一丁目501

シエロ 検索
www.cielo.jp

ご使用の手順

ご使用前に必ず**反対の面**もお読みください。

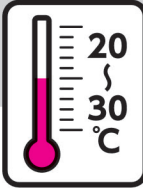
すぐ分かる! 使い方動画
www.cielo.jp/lineup/mousse/



セミロングヘア (肩につく程度) 約1回分 ※全量でタマゴ大のムース約20個分

注意 ●薬剤が目には絶対入らないようご注意ください。 ●染める2日前(48時間前)に毎回必ず、皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。 ●寒い所では染まりにくいので、室温20~30℃の場所でお使いください。 ●使い始めに、濃い色の薬剤が出ることがありますが、仕上がりに影響ありません。

ご使用前の注意



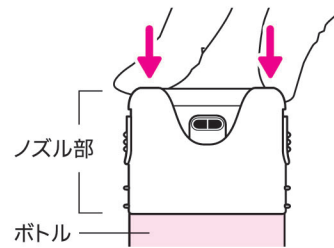
寒い時期は、ボトルを**室温20~30℃**の場所に1時間以上置いてください。

ボトルが冷えると、ムースになりにくく、染まりが悪くなる場合があります。

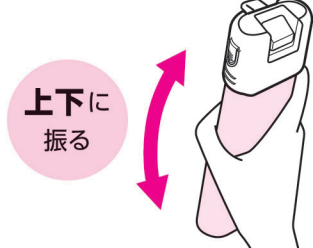
※ボトルを暖房器具で直接温めないでください。破裂するおそれがあります。

1 ボトルをセットします

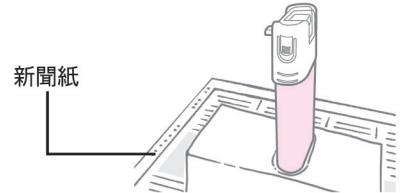
1 ノズル部を押し込み、ボトルにはまっているか確認します。



2 ボトルを**20回ほど**しっかり振ります。



3 箱の裏のミシン目にそって穴をあけ、ボトルを立てます。



注意 **汚れに注意** ご使用中、レバーから手を離れたあとも、薬剤が少し出ます。新聞紙を敷いてください。

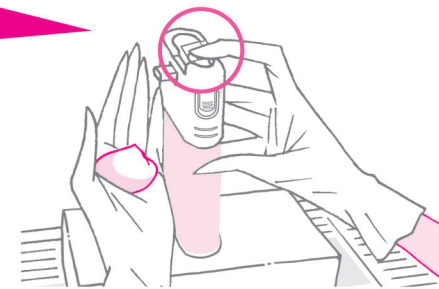
2 ムースを手に出します

重要 プッシュレバーを**しっかり**押ししてください。



止まる所 まで押す

押す力が弱いと、1剤と2剤が均等に出ず、**染まりが悪くなります。**



注意 ボトルを大きく傾けないでください。

●ガスだけがでて、最後まで使えなくなります。
●薬剤がたれたり、飛び散るおそれがあります。

直接髪にムースを出さないでください。

薬剤が目に入ったり、周囲に飛び散るおそれがあります。

3 乾いた髪にムースをぬります

注意 ●薬剤の飛び散りにご注意ください。 ●薬剤が肌についたときは、水でしめらせたティッシュペーパー等ですぐにふき取ってください。時間がたつと、色が落ちにくくなります。 ●薬剤がなるべく地肌につかないようにしてください。 ●薬剤をぬった前髪がたれて、目に絶対入らないようご注意ください。 ●地肌や髪をいためないよう、強くこすらないでください。 ●薬剤の色は徐々に変わり、仕上がりの色とは異なります。

ぬる時間 **10分** ※早くぬり終えた方も10分たつまでお待ちください。

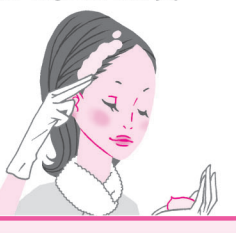
1 白髪が目立つ部分からぬり、毛先までのばします。

分け目 分け目から両側へ

生え際・耳まわり 根元から毛先へ



細かい部分を染めるコツ 手のひらのムースを指先で混ぜてからなじませます。



後ろ 髪を縦に分けながら



2 ムースを髪全体になじませます。

髪全体をにぎるようにもみ込み、しっとりとした状態になるまでなじませます。



※もみ込んでも泡立ちません。

白髪が気になる部分にはもう一度ぬり足します。



※使用量が少ないと十分に染まりません。

放置時間 **20分**

3 放置します。

●太くて硬い髪の方、白髪の多い方は、**5~10分ほど長く**放置してください。
※長く放置しすぎないでください。髪が希望の色にならなかつたり、髪や地肌をいためるおそれがあります。

●薬剤が肌についていないか確認してください。

重要 液だれに注意

次のような場合は、液だれすることがあります。

- ムースを過剰にぬったとき
- ムースをクシでのばしたとき
- 放置時、ラップやヘアキャップをつけたとき



髪全体

ぬる時間 **10分** ※早くぬり終えた方も10分たつまでお待ちください。

1 手のひらのムースを指先で混ぜます。



※上記の手順もよくお読みください。

2 新しく伸びた部分にムースを**たっぷり**ぬり、よくなじませます。

注意 毛先は、後で(右の手順**4**)でぬってください。最初にぬると、染め重なって暗い色になります。

放置時間 **10分**

3 放置します。

さらに **10分** 放置

4 毛先に向かってなじませます。

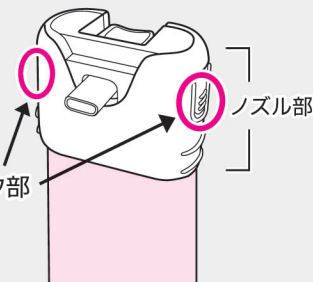
4 洗い流します

よくすすぎ、シャンプーを2回しっかりします。コンディショナー等で仕上げ、よく乾かします。
※汚れてもかわらないタオルでふいてください。

注意 ●**すすぎ湯が目には絶対入らないようご注意ください。**
●**すすぎ湯が壁や浴槽等につくと汚れる場合があります。**最後に軽く流すことをおすすめします。

残った薬剤は、次回も使えます。

- ① **ロック部を押さずに**、ボトルとノズル部をきれいにふきます。
※ノズル部がはずれた場合は、しっかりとめ直してください。
- ② 手袋を洗淨します。
- ③ 保護キャップをはめ、高温や直射日光を避けて保管します。 **ロック部**
※2回目からのご使用の際、ノズル部分の薬剤が変色していることがありますが、仕上がりに影響ありません。



皮膚が着色した場合

- 強くこすると炎症や傷の原因になりますので、ご注意ください。**
- 汚れた部分にメイク落としをなじませ、しばらくの間、軽くマッサージをします。次に、蒸しタオルをあてた後、石けんで洗い流します。石けんをタオルにつけて軽くこするのも効果的です。
- 汚れが残っても、洗髪や入浴によって、数日程度で自然に落ちます。

使用後のご注意

- 次のような場合は、衣類、帽子、枕カバー等に色移りすることがありますので、ご注意ください。
 - 髪がぬれているとき(汗をかき、雨にぬれる、洗髪後等)。
 - 整髪料や育毛剤等を多量に使用したとき。
 - ヘアカラー後のすすぎ等が不充分なとき。
- 再度ヘアカラー(ヘアマニキュアを除く)を使用する場合は、髪や地肌への負担を考え、1週間くらいの間隔をおいてください。
- 捨てるときは、火気のない戸外で噴射音が消えるまでレバーを押し、ガスを抜いてください。**市町村等で定められた方法により廃棄してください。**